

NVivo クイックスタートガイド

インストールから最初の操作まで、基本操作がわかる！

エヌヴィボ

NVivo 12 for Windows

NVIVO 12 



*本ガイドは特記なき限りNVivo 12 Pro for Windowsおよび
Windows 10の組み合わせで記載されています。

目次

• NVivoで何ができる？	• • • P. 2
• Step 1 NVivo 12をインストール	• • • P. 3
• Step 2 NVivo 12をアクティベート ※トライアル版から製品版へのアクティベート方法	• • • P. 7
• Step 3 NVivo 12をアクティベート解除 (PC交換時)	• • • P. 10
• Step 4 プロジェクトの作成と保存	• • • P. 11
• Step 5 データのインポート	• • • P. 13
• Step 6 データを考察する①：ノードの作成	• • • P. 16
• Step 7 データを考察する②：コーディング	• • • P. 18
• Step 8 データを考察する③：コーディングストライプの設定	• • • P. 22
• Step 9 データのインポート③：Excelシート編	• • • P. 24
• Step 10 データのインポート④：EndNote編	• • • P. 31
• Step 11 データを分析する①：頻出語クエリ編	• • • P. 36
• 便利な資料集・お問い合わせ	• • • P. 42

Pro

Plus

各ページの右上に、その機能を使用できるエディションを表示しています。
本ガイドの内容を含む全機能を使用するにはPlusがお勧めです。

NVivoで何ができる？



NVivoで情報の整理を効率化し、研究にあてる時間を増やしましょう！

ノード

名前	ソース	リファレンス
環境内容	0	0
概念ノード	0	0
環境の変化	0	0
不動産賃借	1	3
長崎	1	5
漁業	1	2
行政の方針	1	1
自然環境	2	4
水質	3	3
土地開発	5	25

Q.1. ダウン・イースト(Down East)地区との関係

ナンシー

あなたとあなたの家族がダウン・イースト地区に住んでどれくらいになりますか

スーザン

ここに住んで少なくとも2~300年になります。

ナンシー

ここに住み続けている魅力があればお教えてください。

スーザン

9年ほど外で暮らしました。大学に行って教職に就きました。本当は戻って来たませんでした。戻ってきたら、また外出することが出来なくなると判っていたからです。新しい冒険が好きで、新しい場所に行くことが好きになりました。でも結局戻つて決めたのは、結婚したからです。ここが私の居場所として必要な場所だと判つからです。なので、それが判るとここに住んでとても満足しています。おはあちゅ

様々な情報を一元管理

- 文書・画像・音声・スプレッドシートなどをまとめて管理できます。取り込んだファイルは全てNVivo上で閲覧できるので、PCの画面や机の上が資料でいっぱいになってしまふことはありません。

質的なデータの考察を深める

- NVivoはデータの一部を抜き出して整理することにも優れており、インタビューやアンケートの考察を深める、文献のレビューを行うなど皆様の思考を補助することができます。抜き出した情報からすぐ元データを参照できるため、客観的にデータの全体を見渡すことができます。

Step 1-1 NVivo 12をインストール



NVivo 12のインストール前に、お使いのPCが
32ビットか64ビットか確認してください。

スタートボタンを右クリック→[システム]で、
[システムの種類:]を確認します。

※Windows 8以前の場合、コントロールパネルか
ら[システムのセキュリティ]→[システム]で確認
可能です。

確認が完了したら、製品USBかダウンロードでお
使いのPCに対応するインストーラー入手します。

NVivo12.x64.exe . . . 64ビット用

NVivo12.x86.exe . . . 32ビット用

インストーラーをダブルクリックするとインス
トールが始まります。

※インストーラーはPro・Plus共通です。

Step 1-2 NVivo 12をインストール



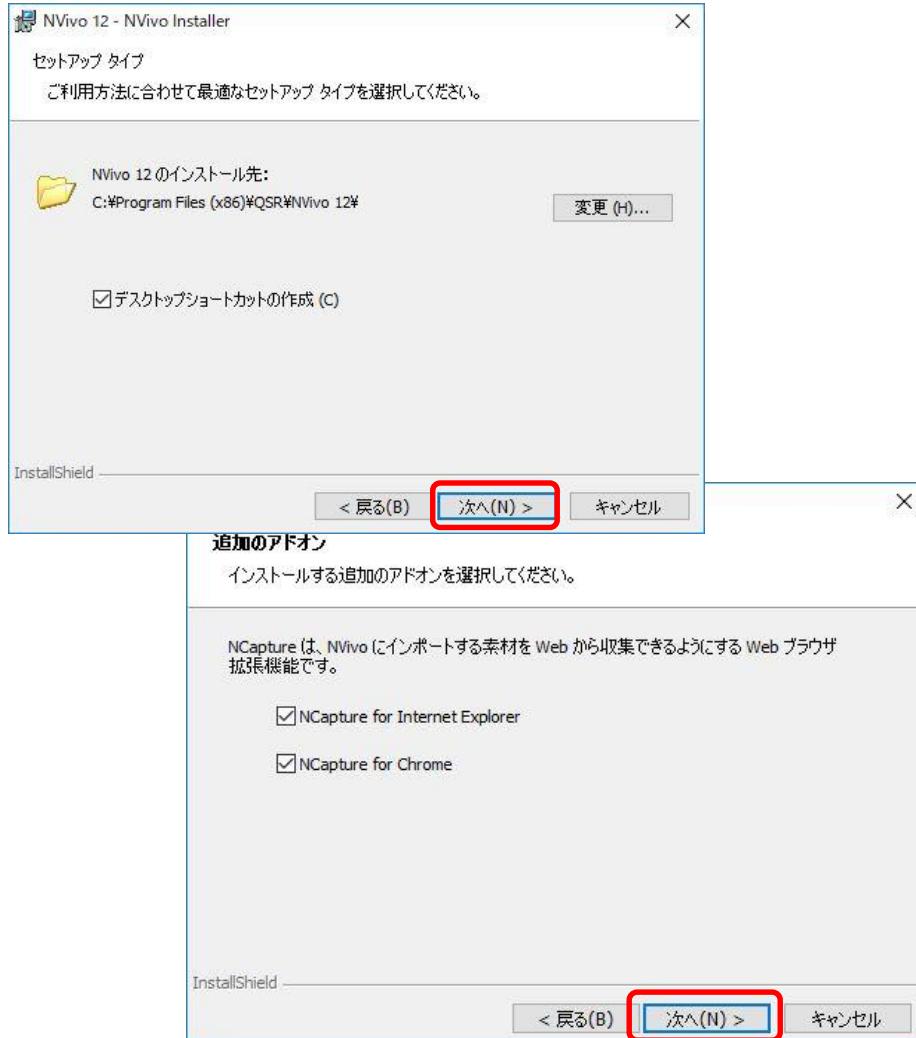
セットアップ画面が表示されるので、順番に進みます。

使用許諾契約は、内容を確認の上、同意される場合は[同意します]にチェックを入れて[次へ]をクリックしてください。



※NVivo 12を使用するには、動作の前提となるソフトウェアがいくつか必要になります。もしPC内にそのソフトウェアがインストールされていなかった場合、NVivo本体の前にそれらのインストールが開始されます。その際は画面の指示に従ってください。

Step 1-3 NVivo 12をインストール



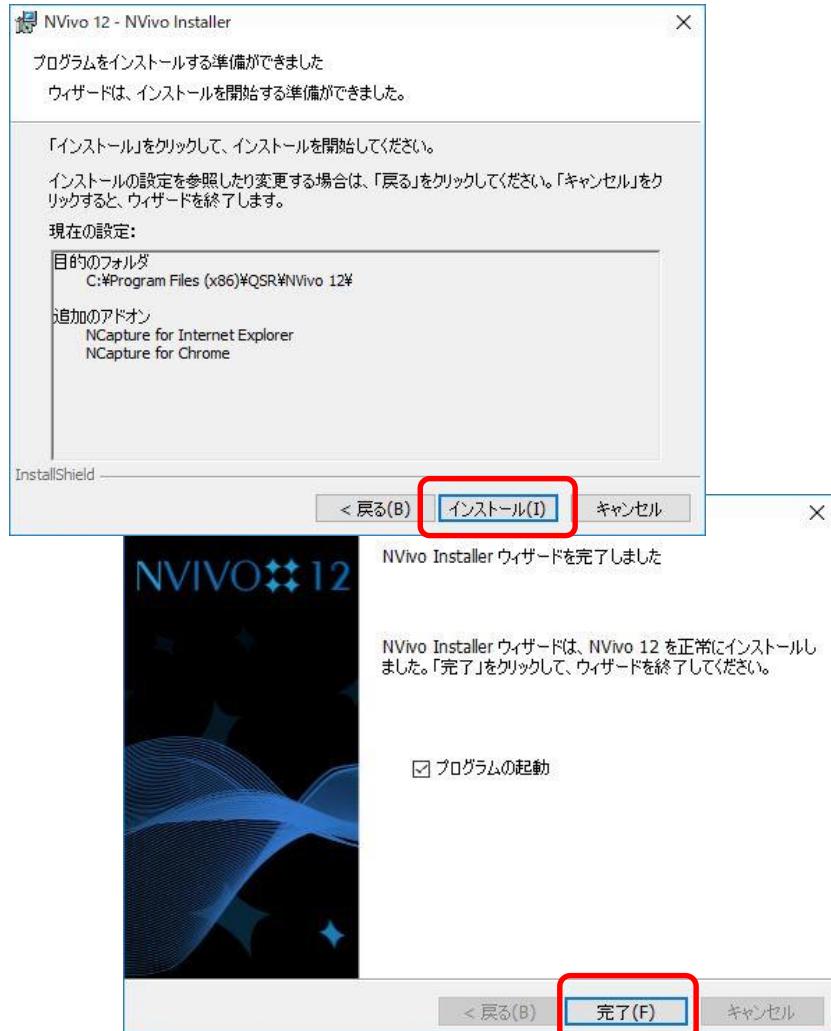
NVivo プログラム本体の保存場所を選びます。
特に変更する理由がなければそのまま[次へ]をクリックします。

追加のアドオンにチェックを入れると、ウェブサイトやSNSの情報を取り込むためのアドオン「**NCapture**」や、OneNoteからの情報を取り込むためのアドインを同時にインストールできます。

※NCaptureはInternet Explorerおよび
Google Chrome用です。

希望に応じチェックをつけ、[次へ]をクリックします。

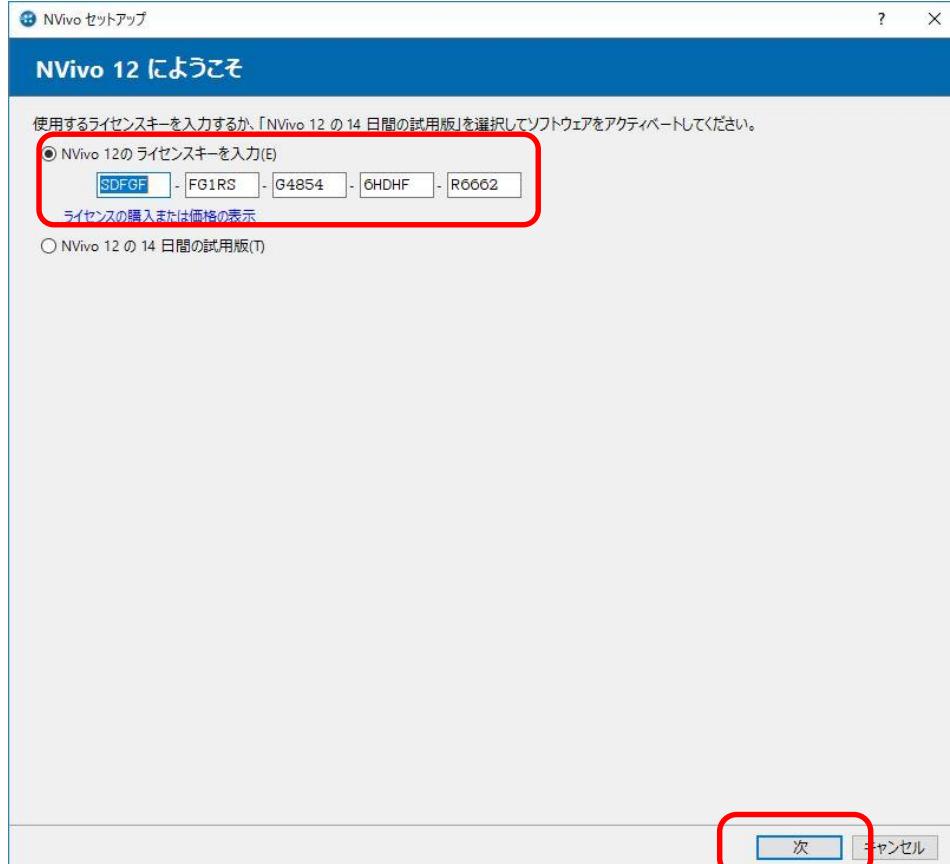
Step 1-4 NVivo 12をインストール



全ての設定が終わったら[インストール]をクリックします。
しばらくするとインストールが完了するので、[完了]をクリックします。

次に、NVivoのアクティベートを行います。

Step 2-1 NVivo 12をアクティベート



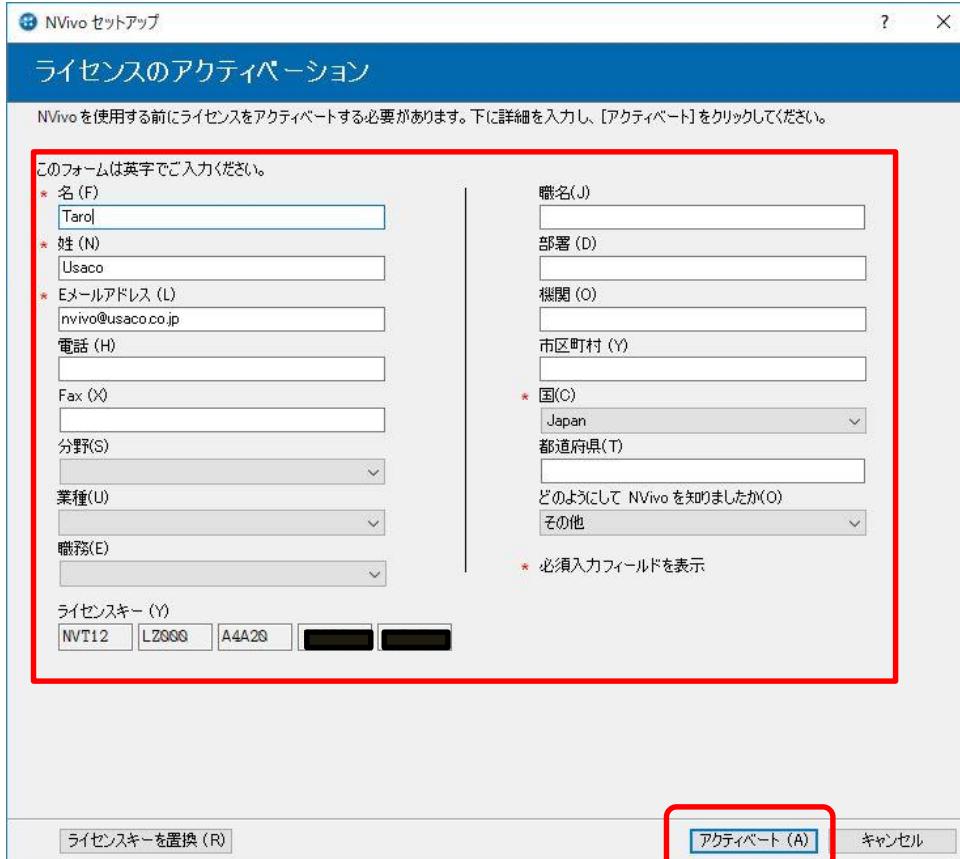
アクティベートとは、インストールしたNVivoに利用者情報やライセンスキーを入力し、実際に使用可能にする設定です。

※アクティベートにはインターネット接続が必要です。

製品と一緒にお送りしたライセンスキー（英数字25桁）を入力して[次]をクリックします。

※14日間無料トライアル版の場合は、「NVivo 12 の14日間の試用版」にチェックを入れるとPro・Plusを選択できます。

Step 2-2 NVivo 12をアクティベート



ユーザー情報を必ず英語で入力します。

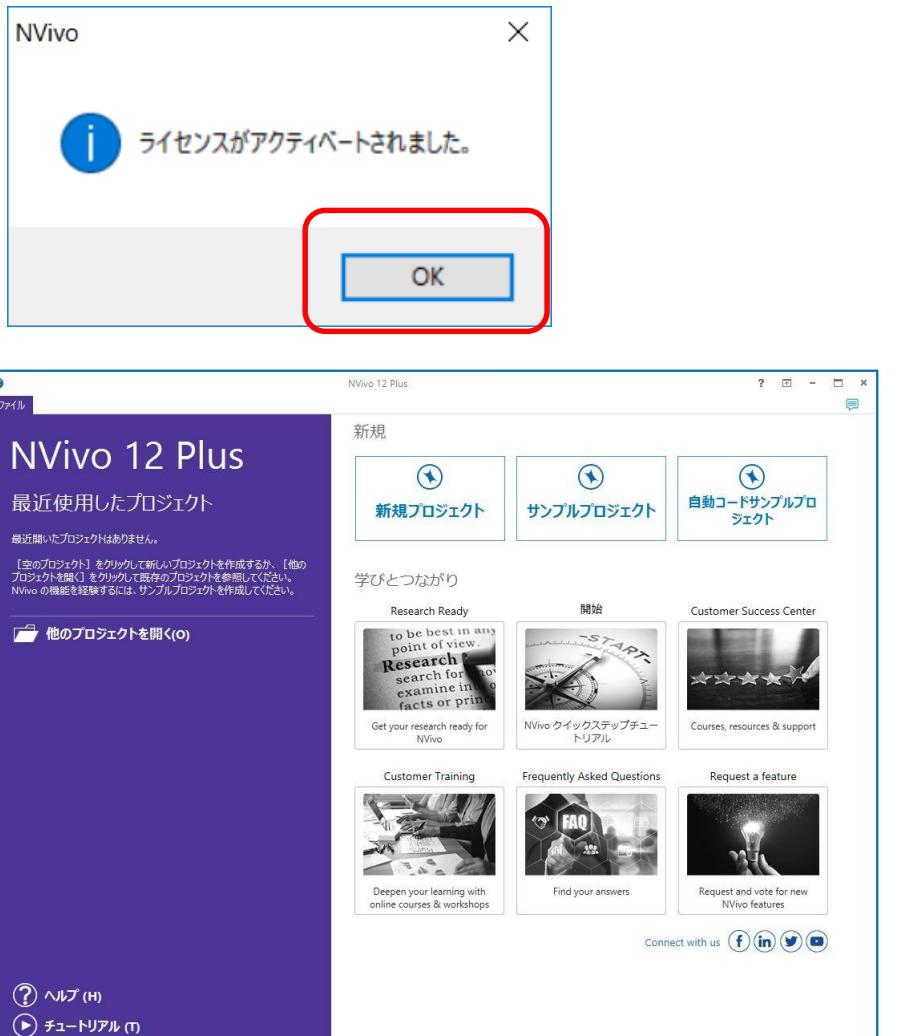
*印がついている箇所は入力が必須です。

入力が完了したら[アクティベート]をクリックします。

※この情報は、開発元がユーザー様ご本人様を識別するために使用されます。2台目のPCにインストールする場合に1台目と異なる情報を入力すると、ライセンスがロックされてしまうことがありますのでご注意ください。この情報を忘れないためにスクリーンショットとっておくことをお勧めします。

万が一ライセンスがロックされてしまった場合は、最終ページのお問い合わせ窓口までご連絡ください。

Step 2-3 NVivo 12をアクティベート



通信が成功すると、ライセンスがアクティベートされます。[OK]をクリックするとNVivoが起動するので、早速利用を開始しましょう。

NVivoトライアル版から製品版へのアクティベート方法

1. NVivoを起動し、プロジェクトを開いていない状態で左上 [ファイル] をクリック
2. [ヘルプ]→[ライセンス管理]→[ライセンスを置換]をクリックするとライセンスキー入力する画面が表示されるので、ライセンスキーを入力して[OK]をクリック
3. ライセンスのアクティベーションの画面にて*のある項目に情報を入力して[アクティベート]をクリックするとライセンスの認証が完了する

※2台目のPCでの認証も同じ個人情報が必要になります。念のために、今回入力した内容をメモ、あるいはスクリーンショットで保存することをお奨め致します。

Step 3-1 NVivo 12をアクティベート解除 (PC交換時)



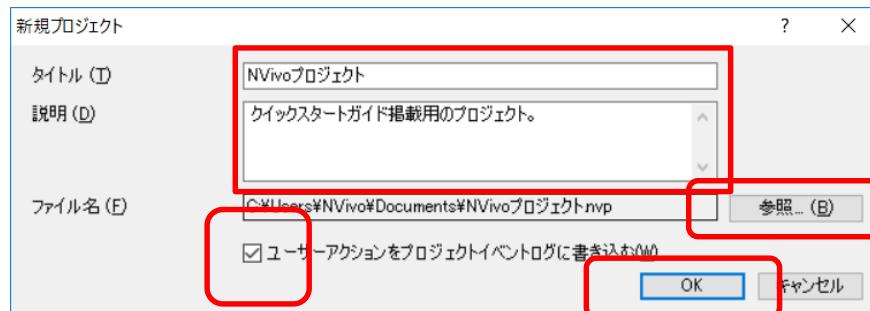
NVivo 12は、ライセンス利用規約上インストール可能な端末数が限られています。
(個人利用に限り2台まで)

お使いのPCを交換するなどの理由でNVivoを使用しなくなる場合、あらかじめアクティベートを解除することで、新しいPCでも使用可能となります。

アクティベートを解除する場合、NVivoを起動し、プロジェクトを開いていない状態で[ファイル]をクリックし、[ヘルプ]→[ライセンス管理]→[ライセンスを非アクティベート]をクリックしてください。そのPCでNVivoを使用できなくなる代わりに、新しいPCでアクティベート可能となります。

※こちらの操作は、必ず**NVivoをアンインストールする前に**行ってください。

Step 4-1 プロジェクトの作成と保存



※[ユーザーアクションをプロジェクトイベントログに書き込む]にチェックを入れておくと、どのような操作が行われたか記録を残しておくことができます。（プロジェクトファイルとは別に保存されます）必須ではありませんが、チェックしておくことをお勧めします。

NVivoに取り込んだ様々なファイルや行った分析結果は、1つのファイルに保存されます。

そのファイルを「プロジェクト」と呼びます。

NVivoを使い始めるために、まずこのプロジェクトを作成しましょう。

NVivoのスタート画面で[新規プロジェクト]をクリックします。

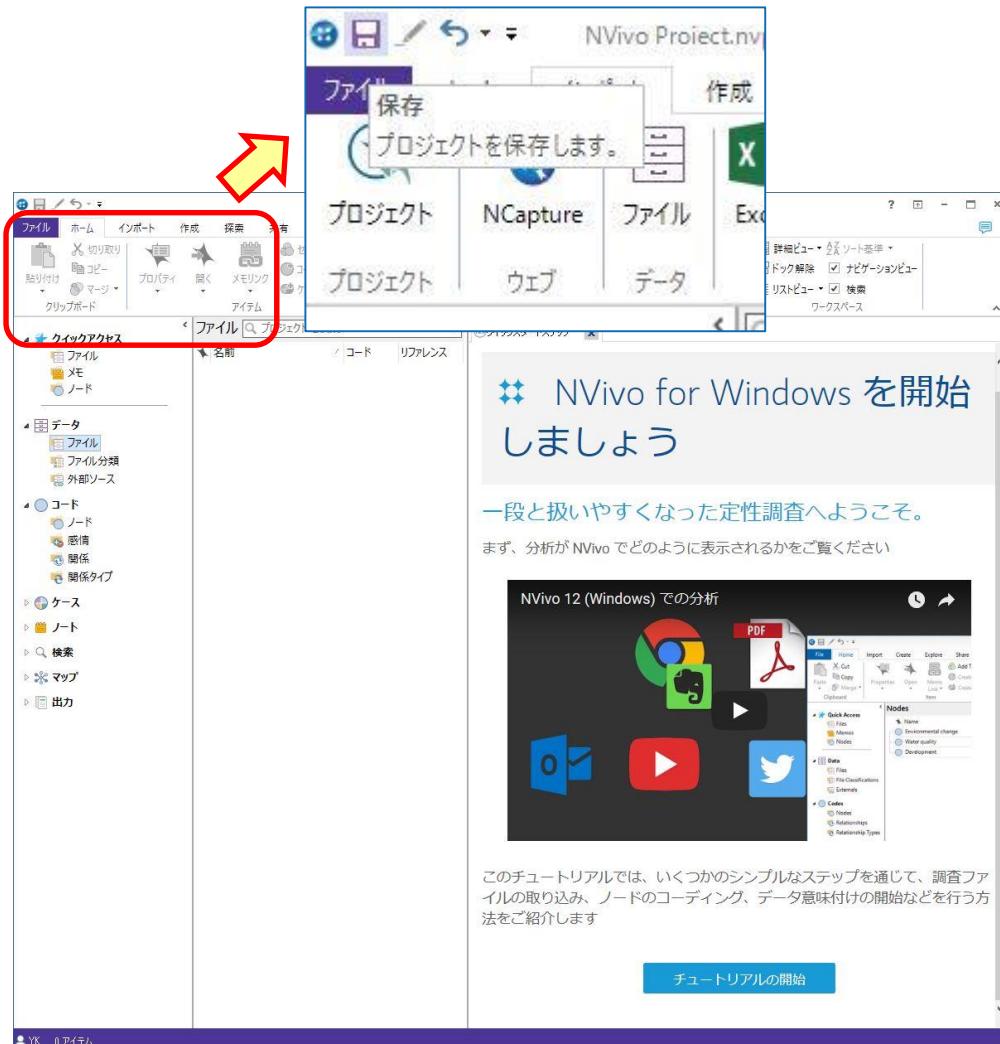
[タイトル]にはプロジェクト名、

[説明]にはプロジェクトの説明（任意）を入力します。

[参照]をクリックするとファイルの保存場所を選択できるので、分かりやすい場所に保存しましょう。

[OK]をクリックするとプロジェクトが作成されます。

Step 4-2 プロジェクトの作成と保存



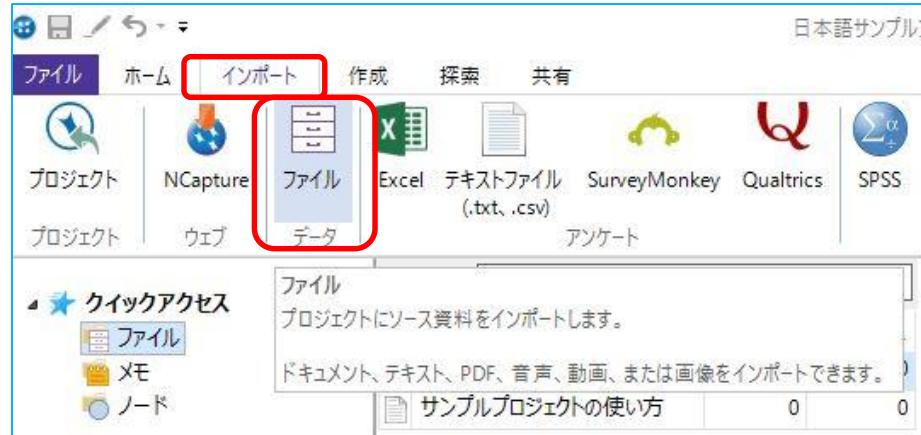
空のプロジェクトが作成されます。

これからこのプロジェクトに様々なデータを取り込み、分析を行いましょう。

※NVivo 12は、簡単な機能説明画面「クイックスタートステップ」が表示されます。本ガイドと併せてご覧いただきますと便利です。

何らかの編集を行った後は、ウィンドウ左上の保存ボタンを押すと作業内容を保存できます。
※こまめに保存することをお勧めします。

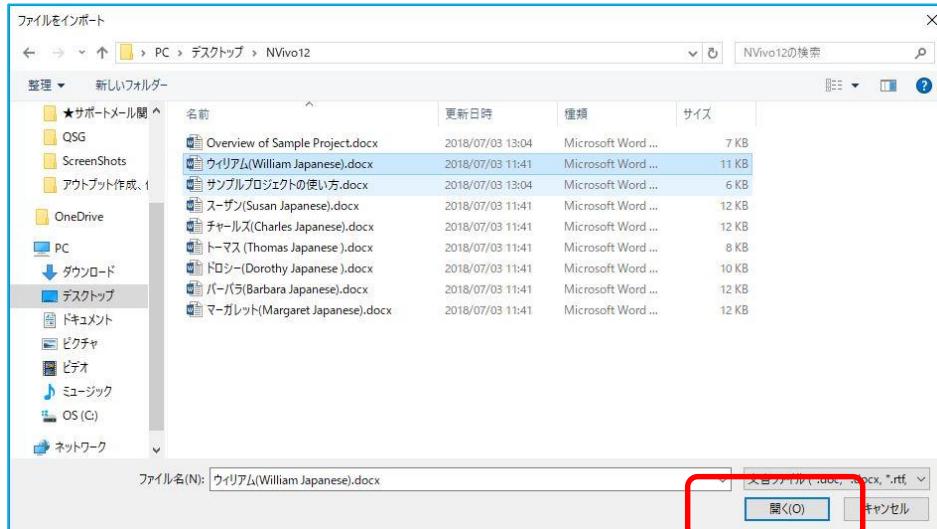
Step 5-1 データのインポート



分析のため、NVivo 12 に取り込まれたデータを「ファイル」と呼びます。

今回はMicrosoft Wordやメモ帳などで作成されたファイルを取り込み、NVivoのソースとして扱えるようにしてみましょう。

※取り込み可能なファイル形式：「.doc」、「.docx」、「.rtf」、「.txt」、「.PDF」、「.mp3」、「.jpg」など



[インポート]リボンをクリックし、[ファイル]をクリックします。

ファイル選択ウィンドウが出てくるので、取り込みたいファイルを選択して[開く]をクリックします。

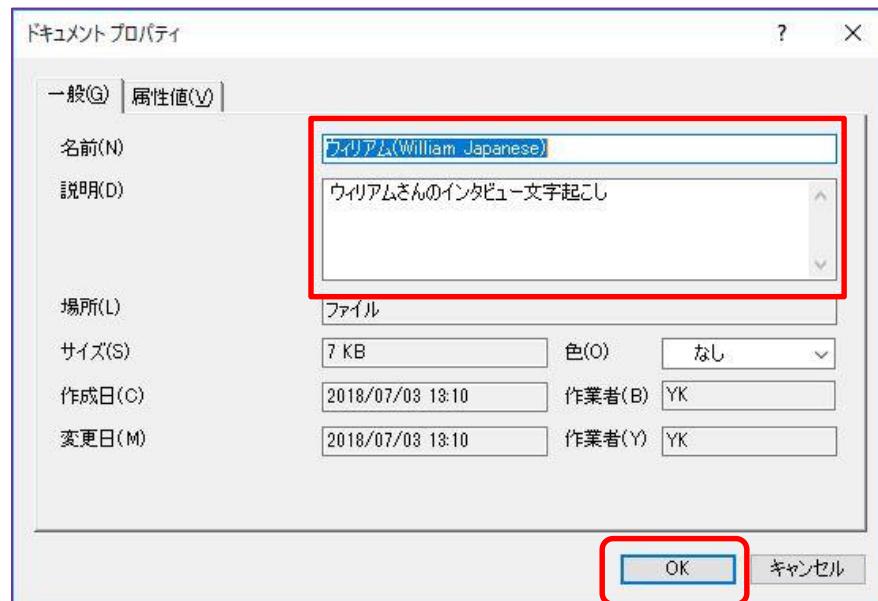
※Ctrlキーを押しながらクリックすると、複数ファイルを一度に選択可能です。

Step 5-2 データのインポート

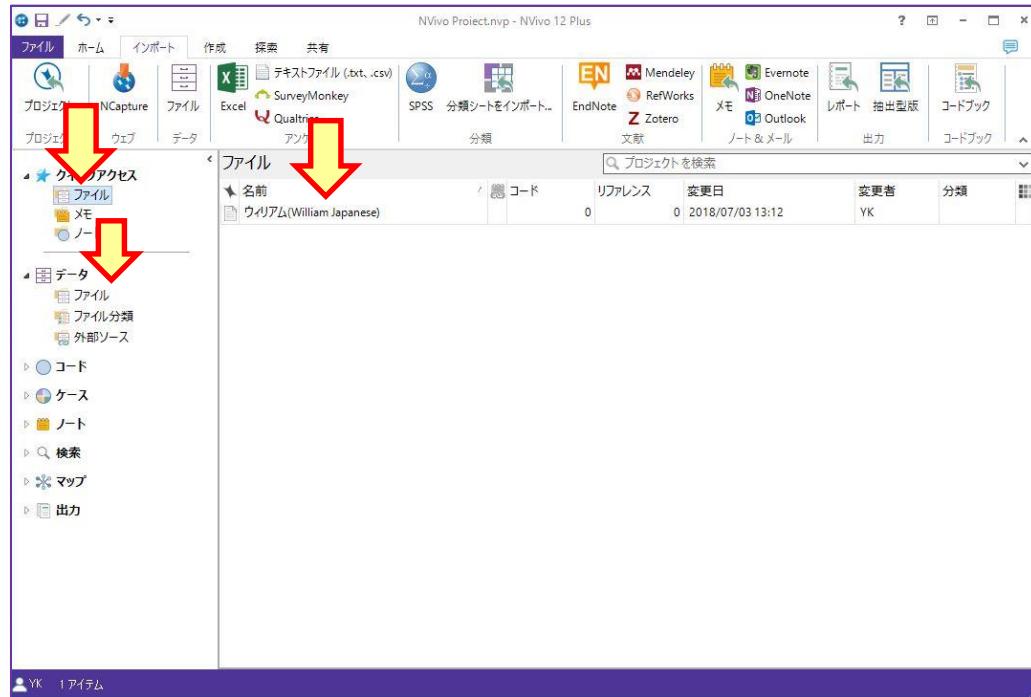


インポートするデータを確認するウィンドウが出てくるので、[インポート]をクリックします。

[名前]欄にNVivo内の表示名、
[説明]欄にNVivo内の説明（任意）を入力し、
[OK]をクリックします。



Step 5-3 データのインポート

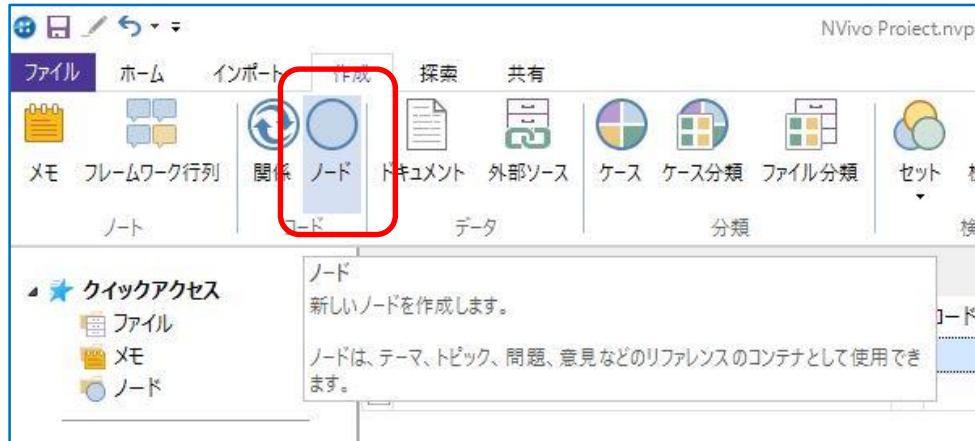


ファイルがソースとして取り込まれ、
「ファイル」の中に入りました。

ファイルの名前をダブルクリックすると
NVivo内で閲覧・編集することも可能です。

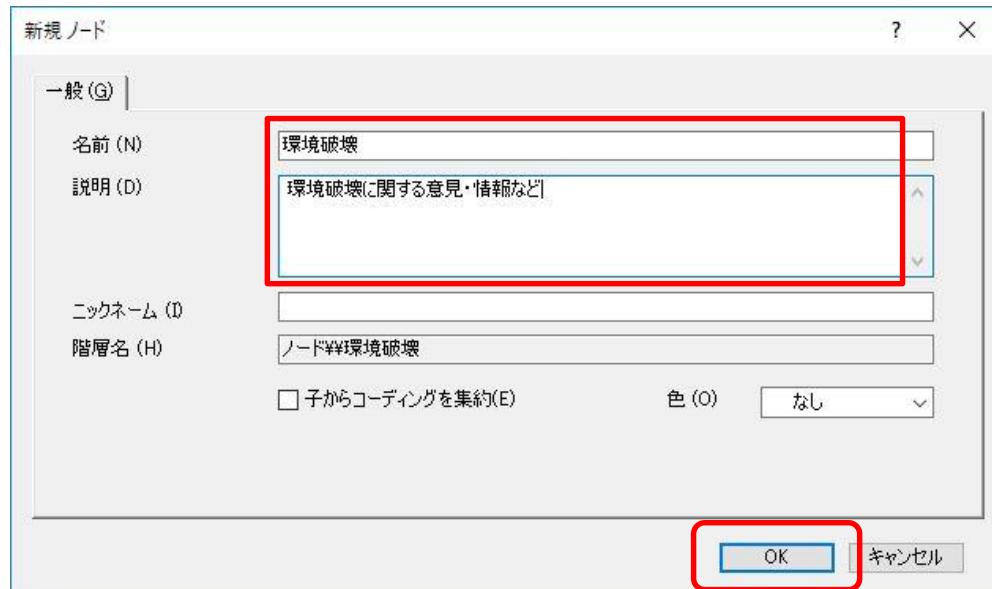
※ NVivoに取り込んで元のファイルは変更され
ません。NVivoのプロジェクトファイル内にコ
ピーが埋め込まれます。

Step 6-1 データを考察する①：ノードの作成



NVivoは、取り込まれた様々なデータから重要な部分を自分自身の視点でまとめ、客観的に分かりやすく整理することができます。

それぞれのトピックに関する部分（文章や画像の一部分など）を格納しておく資料ケースのようなものを「ノード」といいます。



取り込んだデータから必要な情報を取り出すため、ノードを作成しましょう。

[作成] リボンをクリックし、[ノード]をクリックします。

[名前] にはノード名、[説明] にはノードの説明文（任意）を入力し、[OK]をクリックします。

Step 6-2 データを考察する①：ノードの作成

The screenshot shows the NVivo 12 Plus interface with the following details:

- Top Navigation Bar:** ファイル, ホーム, インポート, 作成, 探索, 共有.
- Toolbar:** メモ, フレームワーク行列, ノード, ドキュメント, 外部ソース, ケース, ケース分類, ファイル分類, セット, 検索.
- Left Sidebar:** ノード (highlighted with a yellow arrow), データ, コード, ケース, ノート, 検索.
- Main Area:** ノード一覧 (List of nodes) showing '環境破壊'.
- Contextual Menu:** (Right-clicked on '環境破壊') showing options: 新規ノード... (W) (highlighted with a red box), ノードを開く... (O), エクスポート (X), 印刷 (R), 切り取り (X), コピー (Y), 貼り付け (P), 選択したノードにマージ (G)..., 新規子ノードにマージ (H)..., 削除 (D), 動コード (A)...
- Bottom Area:** ノード一覧 (List of nodes) showing '環境破壊' and '水質汚染' (highlighted with a yellow arrow).

ノードが作成されます。

右下ナビゲーションビューの[ノード]をクリックすると、たった今作成したノードが表示されます。

また、ノードに階層をつけることも可能です。
作成したノードを右クリックして[新規ノード]をクリックし、新しくノードを作成すると階層を作成できます。

※ 階層は何段にもできますが、PCのパフォーマンスに影響を及ぼす場合があるため、7段以下での運用をお勧めいたします。

Step 7-1 データを考察する②：コーディング

NVivo Project.nvp - NVivo 12 Plus

ファイル ホーム インポート 作成 探索 共有

切り取り コピー マージ クリップボード

貼り付け プロパティ 開く メモリンク セットに追加... ケースとして作成

クリップボード リスト

コードとして作成 クエリ 視覚化

アイテム 探索 コーディング

コーディング 自動コード 範囲コード コード

クエリ

分析中の資料で重要な部分があった場合、マー
カーを引く・付箋を貼る・ハサミで切ってスク
ラップ（カード）にする…など色々な方法があ
りますが、NVivoであれば簡単な操作で元データ
を損なわずに情報を整理することができます。

Q.1. ダウン・イースト(

ヘンリー

あなたとダウン・イースト地区。

ウィリアム

オトウェイ(Otway)のストレーになります。両親は僕の家からで9年になりますが、18年間力いた頃、彼らはアトランティックニュージャージーにある家をアト郡に住んでいて、両親もそこにのことでした。とても身近な場所

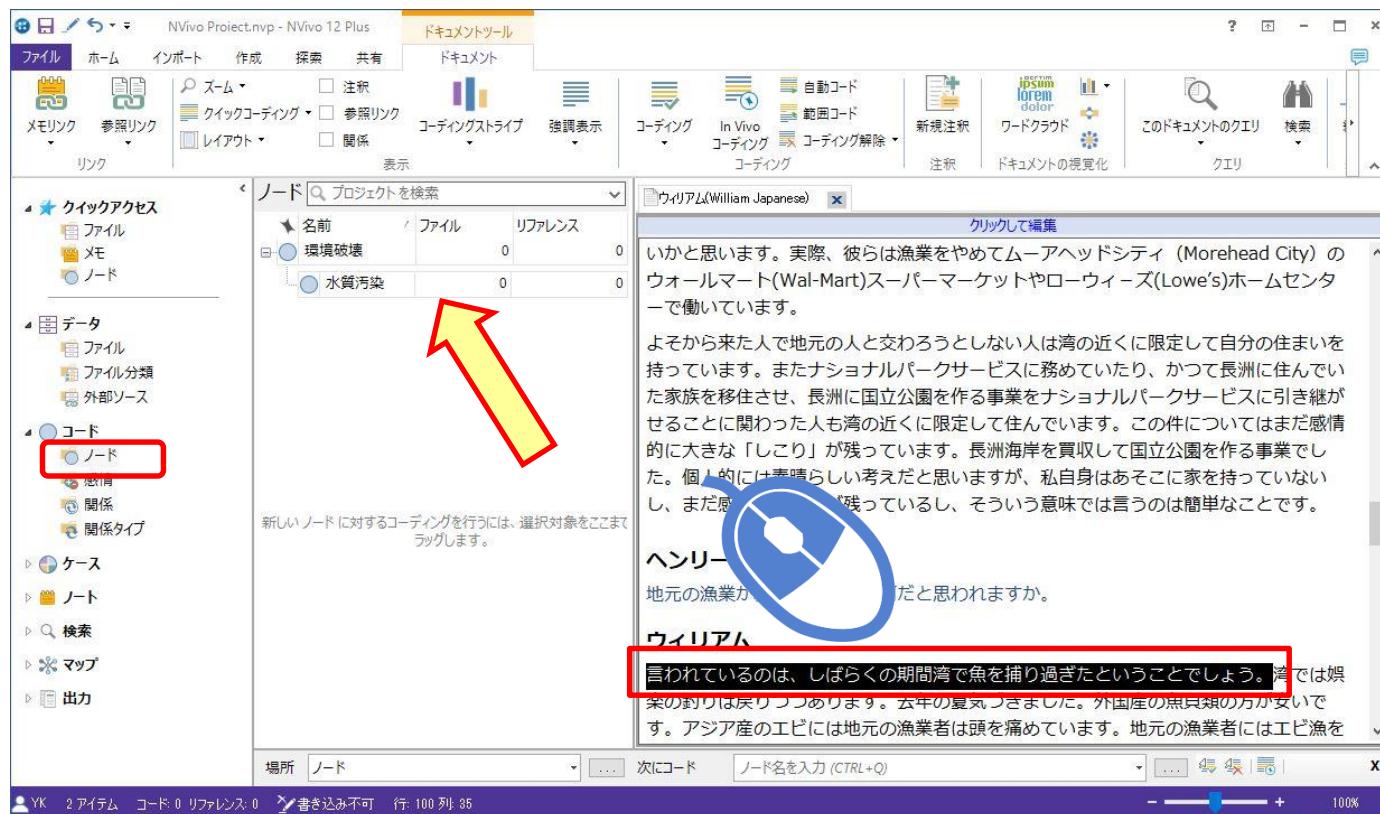
YK 2 アイテム

分析中の資料で重要な部分があった場合、マー
カーを引く・付箋を貼る・ハサミで切ってスク
ラップ（カード）にする…など色々な方法があ
りますが、NVivoであれば簡単な操作で元データ
を損なわずに情報を整理することができます。

NVivoに取り込んだソースなどから重要な情報を
整理することを、「コーディング」といい、コーディングされた情報はノードに入れていきます。

今回は取り込んだドキュメントの1文をコーディ
ングしてみましょう。
コーディングしたいドキュメントをソースの中か
らダブルクリックすると、詳細ビューが開きます。

Step 7-2 データを考察する②：コーディング



※余白部分にドラッグ&ドロップすると、新規ノードを作成できます。

詳細ビュー内で重要な記述を見つけたら、マウスでドラッグして選択します。

画面左下のナビゲーションビューで [ノード]を選択するとノード一覧が現れるので、記述を格納したいノードにそのままドラッグ&ドロップします。

Step 7-3 データを考察する②：コーディング

コーディングが成功したことを知らせるpopupアップが表示されるので、ノードをダブルクリックするとコーディングした部分が表示されます。

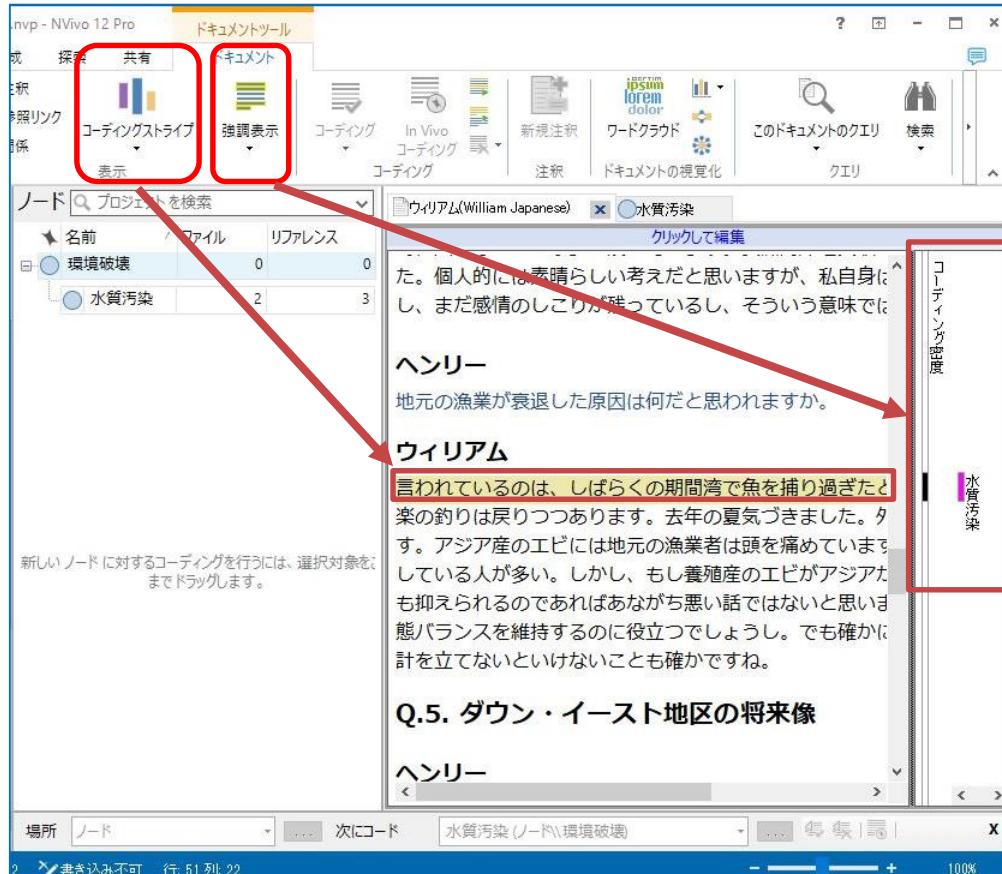
1つのノードに複数箇所をコーディングしていくと、その内容が一覧表示されます。

また、青いリンクをクリックするとコーディングした箇所に直接移動することができ、すぐに元データを見直すことができます。

※PDFやメモなどのコーディングも同じ操作で行なうことができます。

特定のトピックや気づきに基づいてノードを作り、情報を集約していくことで自分だけのデータベースを作りましょう。

Step 7-4 データを考察する②：コーディング



コーディングした箇所に色を付け、視覚的に分かれやすく表示することも可能です。

表示したいソースをダブルクリックして詳細ビューを表示した後、[ドキュメント]リボンで設定可能です。

- ・コーディングスタイル：どのノードでコーディングされているかが詳細ビューの右側に表示されます。

- ・強調表示：詳細ビュー内でコーディングされている箇所がハイライト表示されます。

※[ファイル]→[オプション]→[表示]で最初から表示しておくように設定することも可能です。

Step 8-1

データを考察する③：コーディングストライプの設定

The screenshot shows the NVivo 12 Pro interface. The top window is the 'Coding Styles' dialog, where a context menu is open over a node in the tree. The menu path 'コーディングスタイル' → '選択したアイテム' is highlighted. The bottom window is the 'Case Properties' dialog, showing a list of properties for a selected case (人物). The '性別' property is selected, and its value ('女') is highlighted with a red box. The 'OK' button at the bottom right of the dialog is also highlighted with a red box.

コーディングストライプは、特定の要素を選択して表示することも可能です。

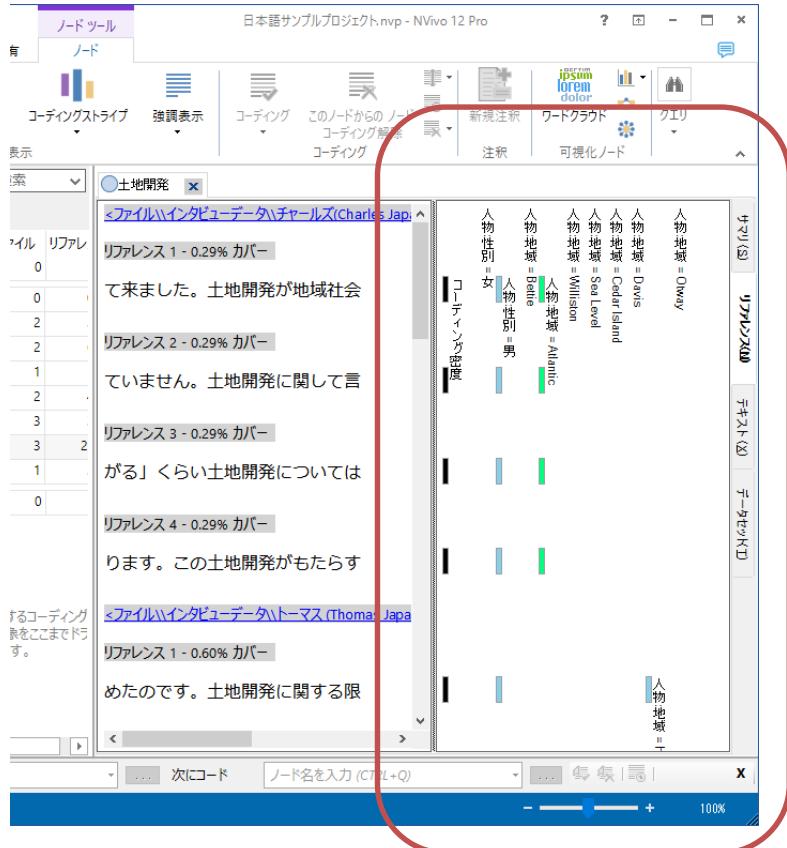
ノードやソースを開くとリボンの右側に新しい項目が表示されるのでそれをクリック後、[コーディングストライプ]→[選択したアイテム]をクリックします。

ソース・ケース・ケースの分類（属性情報）など、コーディングストライプで表示したい項目を選択し、[OK]をクリックします。

例：複数のインタビューの回答をコーディングしてできたノードで、回答者の属性（性別と地域）に基づいてコーディングストライプを表示する。

Step 8-2

データを考察する③：コーディングストライプの設定

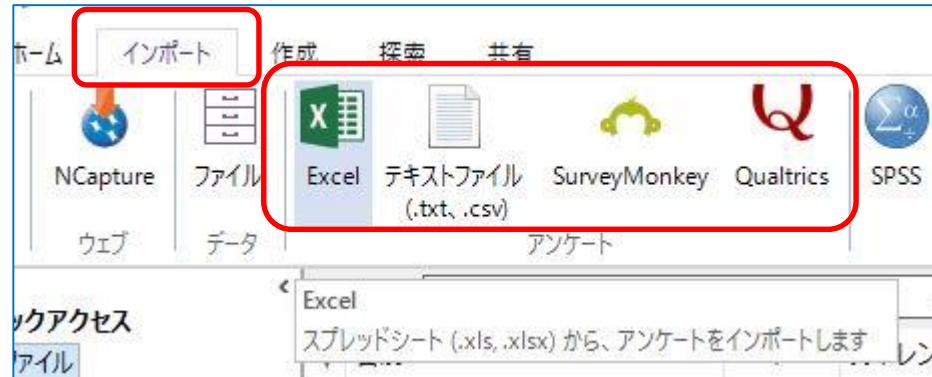


指定した要素のみのコーディングストライプが表示されました。

別の要素を選択しなおすときは、一度コーディングストライプを解除するか別のオプションを選択した後、もう一度[選択したアイテム]をクリックします。

Step 8-1 データのインポート③：Excelシート編

	A	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1	ID	開発速度	ダウンイーストの自然環境についての感想	ダウンイーストの水質に関する感想	ダウンイーストにおける商業漁業に関する感想	望ましい開発のタイプ	望ましくない開発のタイプ	年齢	性別	学歴
2	DE001	どちらともいえない	美しい	良い	良好	更なる開発	もっと成長	61	女	高校卒
3	DE002	速すぎる	良い	良い	問題あり	医師、薬局、ハーマジヨン、住宅 カーズ島をケー	エコツーリズム、 購入額範囲内の 環境に影響をもたらす高層ビル開発	62	女	職業学校、コミュニティーカレッジ授業履修
4	DE003	速すぎる	平和な、美しい、穏やか	維持すべきもっとも大切なもの	地域にとって重要な エコツーリズム、 購入額範囲内の 交通問題を解決するため、良好	土地や海水を汚染する農場	土地や海水を汚染する農場	51	女	大学学部授業履修
5	DE004	速すぎる	地元の農園からの化学薬品排水	汚染によって水質は下がっている	過去のことになっ ている	軽商業地向かい 戸建て住宅と、見	養豚産業	52	女	職業学校、コミュニティーカレッジ卒
6	DE005	適度	この地域の大重要な部分	素晴らしい	ほとんど過去のことと	2,3のビジネス	銀行、ドラッグストア、食料品店	42	男	大学学部卒
7	DE006	速すぎる	良い	良い	死にかけている	水産業に関するビジネス。旅	巨大高額住宅つき分譲地	63	男	高校卒
8	DE007	速すぎる	完璧！	良い	農園は水質の悪化で影響を受けて	小規模事業をダメ	分譲マンション	53	女	職業学校、コミュニティーカレッジ卒
9	DE008	適度	美しい	良い	素晴らしい	今は消滅してしまった日々の重要性	時間的に将来に残らないと子供の	54	男	職業学校、コミュニティーカレッジ授業履修
10	DE009	速すぎる	この地域の自然景観を保全する必要があるから	土地開発に規制時間がかかるはず時間	農園は水質の悪化で影響を受けて	ダウンイースト地区	高等教育	64	女	高校卒
11	DE010	適度	保全の価値あり	今は消滅してしまった日々の重要性	水質の悪化で影響を受けて	いくつかのビジネス	大学学部授業履修	65	女	大学学部卒



アンケート結果をMicrosoft Excelなどでスプレッドシートにまとめておけば、NVivoに取り込み、内容を分析することができるです。

まずアンケートのデータを用意します。

※取り込み可能なファイル形式：

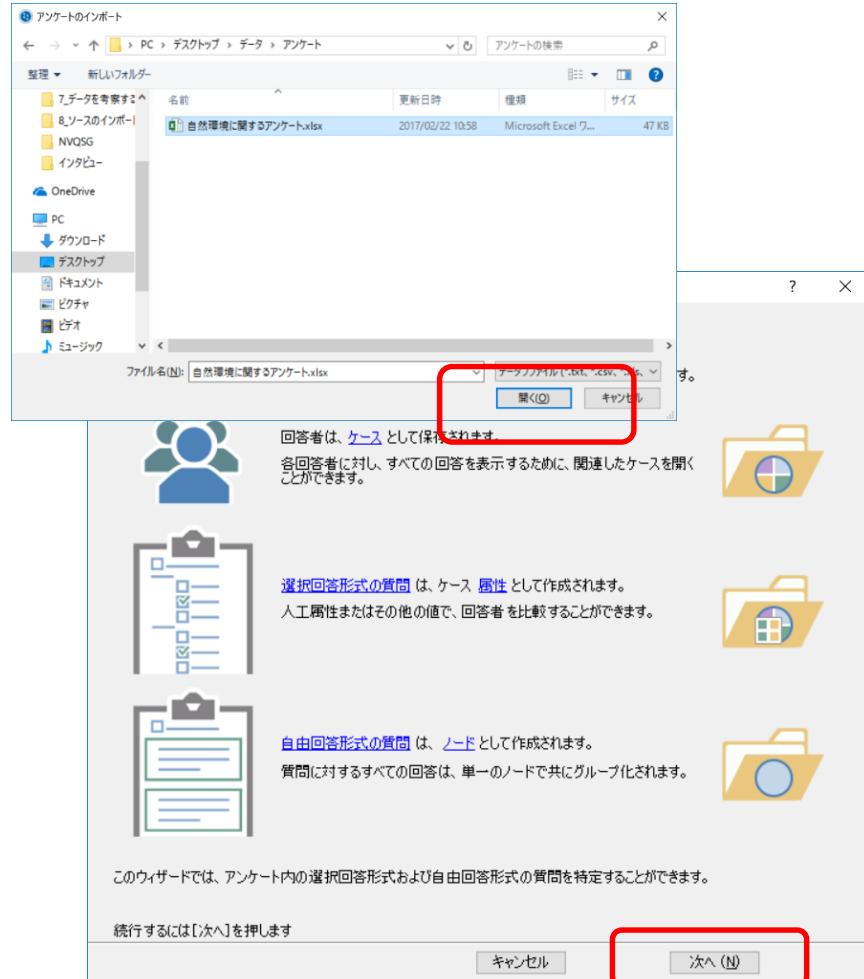
.xls、.xlsx、.txt（タブ区切り済みのもの）、.csv

※取り込み可能な外部サービス：SurveyMonkey、Qualtrics

設問をあらかじめ1行目に入れておくと後で自動認識させることができます。

準備ができたら必ずファイルを閉じ、[インポート]リボンの[Excel]または[テキストファイル]をクリックします。外部サービスの場合は該当はボタンをクリックします。

Step 8-2 データのインポート③：Excelシート編



ファイル選択ウィンドウが出てくるので、取り込みたいファイルを選び[開く]をクリックします。ここでは、Microsoft Excelで作成されたシートを選択します。

アンケートのインポートウィザードが表示されるので、[次へ]をクリックします。

Step 8-3 データのインポート③：Excelシート編



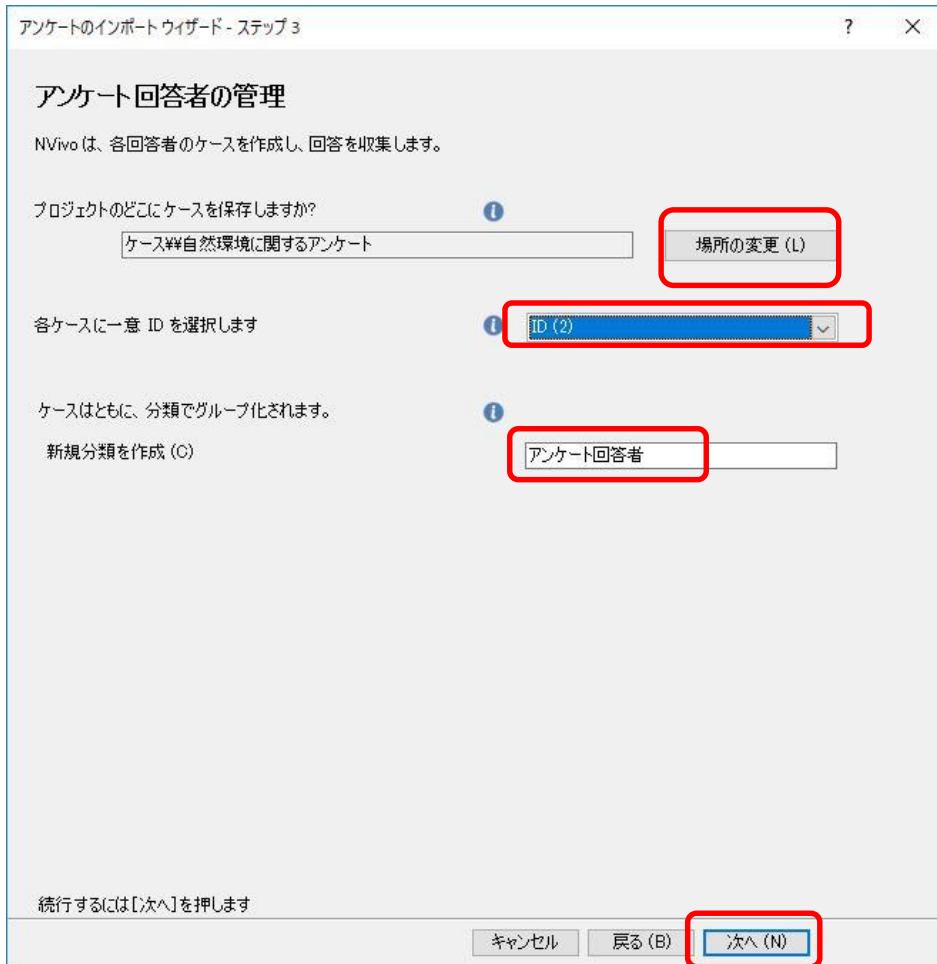
次の画面が表示されたら、Excelシートの内容が正しく取り込まれているか確認します。
また、次の設定を確認します。

- [質問ヘッダで使用される行数はいくつですか？]：事前にシート内に設問を入力していた場合、それに使用した行数を入力します。 (1、2)
入力せず1行目から回答が始まっている場合は0を選択します。

- [日付の順番は何ですか？]：回答の中に日付が入っている場合、記載されている順番を指定します。 (年月日、日月年など)

設定が完了したら[次へ]をクリックします。

Step 8-4 データのインポート③：Excelシート編



・[プロジェクトのどこにケースを保存しますか?]：アンケート回答者の名前のように変動せず、固定されているものをNVivoでは「**ケース**」と呼びます。アンケート回答を取り込む場合、アンケート回答者のケースを自動作成し、自由記述の回答を自動でコーディングしておくことができます。特別な理由がなければそのままで問題ありません。

・[各ケースに一意IDを選択します]：アンケート回答者の名前が入っている列を選択します。

・[新規分類を作成]：自由記述ではない部分（選択式アンケートや年齢、性別など）を分類しておくことができます。ここも最初はそのままで問題ありません。

設定が完了したら[次へ]をクリックします。

Step 8-5 データのインポート③：Excelシート編

アンケートのインポート ウイザード - ステップ 4

自由回答形式および選択回答形式の質問を特定します。

選択回答形式の質問は 属性 の作成に使用され、自由回答形式の質問は 属性 の作成に使用されます。

インポートしたい選択回答形式の質問および自由回答形式の質問を選択します。

回答者 1 / 104

質問 (編集可能)	プレビュー	選択回答形式	自由回答形式	インポートしない
行 ID	1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ID (2)	DE001	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
返信日	2004/12/14 0:00:00	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
都区名	ストレイツ	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地域名	ストレイツ	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ダウニーストにおける世代	なし	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
商業漁業	0	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
趣味としての釣り	0	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
資源どうながりのある収入の有無	以前からなし	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
開発速度	どちらともいえない	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ダウニーストの自然環境についての感想	美しい	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
ダウニーストの水質に関する感想	良い	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
ダウニーストにおける商業漁業に関する感想	良好	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
望ましい開発のタイプ	更なる開発	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
望しくない開発のタイプ	もっと成長	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
年齢	61	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
性別	女	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
学歴	高校卒	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

続行するには[次へ]を押します

キャンセル 戻る (B) 終了 (F)

取り込んだExcelシートの内容を、[選択回答形式]、[自由回答形式]、[インポートしない]に振り分けます。1行ずつ指定していく必要があります。

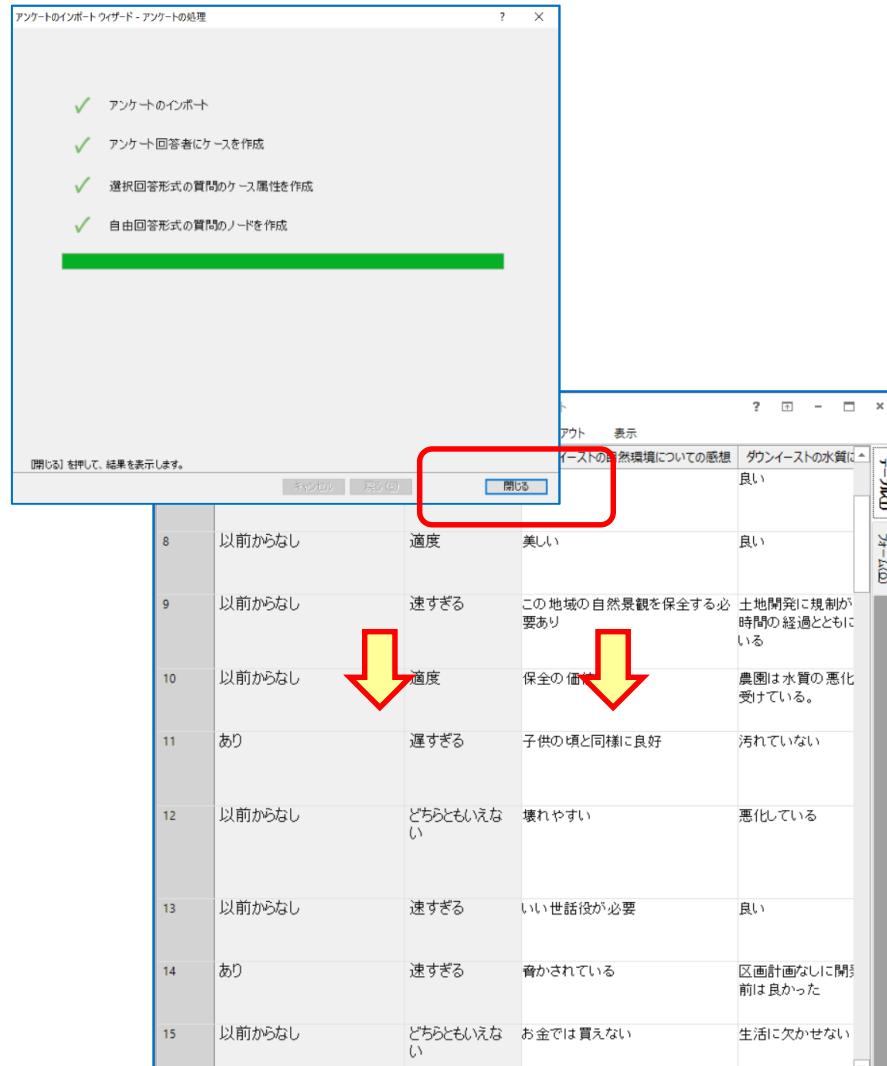
※[インポートしない]を選ぶと、その行はNVivoに取り込まれません。

※インポート完了後に設定を変更することはできません。ご注意ください。

設定が完了したら[終了]をクリックします。

Plusの場合は、テーマおよび感情の自動コーディングの設定がありますので、[次へ]をクリックします。

Step 8-6 データのインポート③：Excelシート編



The screenshot shows the NVivo Import Wizard with the following steps completed:

- アンケートのインポート
- アンケート回答者にケースを作成
- 選択回答形式の質問のケース属性を作成
- 自由回答形式の質問のノードを作成

Below the wizard is an Excel spreadsheet with data. The columns are labeled: 以前からなし, 適度, 速すぎる, 美しい, 良い. The rows contain various entries. Red arrows point to the '速すぎる' cell in row 10 and the '保全の価値' cell in row 10, both of which are highlighted in yellow. The '閉じる' (Close) button in the top right of the Excel window is also highlighted with a red box.

以前からなし	適度	速すぎる	美しい	良い
8 以前からなし	適度	速すぎる	この地域の自然景観を保全する必要あり	土地開発に規制がある
9 以前からなし	速すぎる	速すぎる	この地域の自然景観を保全する必要あり	時間の経過とともにいる
10 以前からなし	適度	速すぎる	保全の価値	農園は水質の悪化を受けている。
11 あり	速すぎる	速すぎる	子供の頃と同様に良好	汚れていない
12 以前からなし	どちらともいえない	どちらともいえない	壊れやすい	悪化している
13 以前からなし	速すぎる	速すぎる	いい世話役が必要	良い
14 あり	速すぎる	速すぎる	背かされている	区画計画なしに開拓前は良かった
15 以前からなし	どちらともいえない	どちらともいえない	お金では買えない	生活に欠かせない

NVivoがアンケートを読み込み、処理が完了したら[閉じる]をクリックすると内部ソースにアンケートデータが読み込まれます。

[選択回答形式]を選んだ列は灰色で表示されます。[自由回答形式]を選んだ列は白く表示され、他のソースと同じようにコーディングを行うことが可能です。

※ただし、内容の編集を行うことはできません。内容を変更する必要がある場合は、Excelシートで修正したあと再度NVivoに取り込んでください。

Step 8-7 データのインポート③：Excelシート編

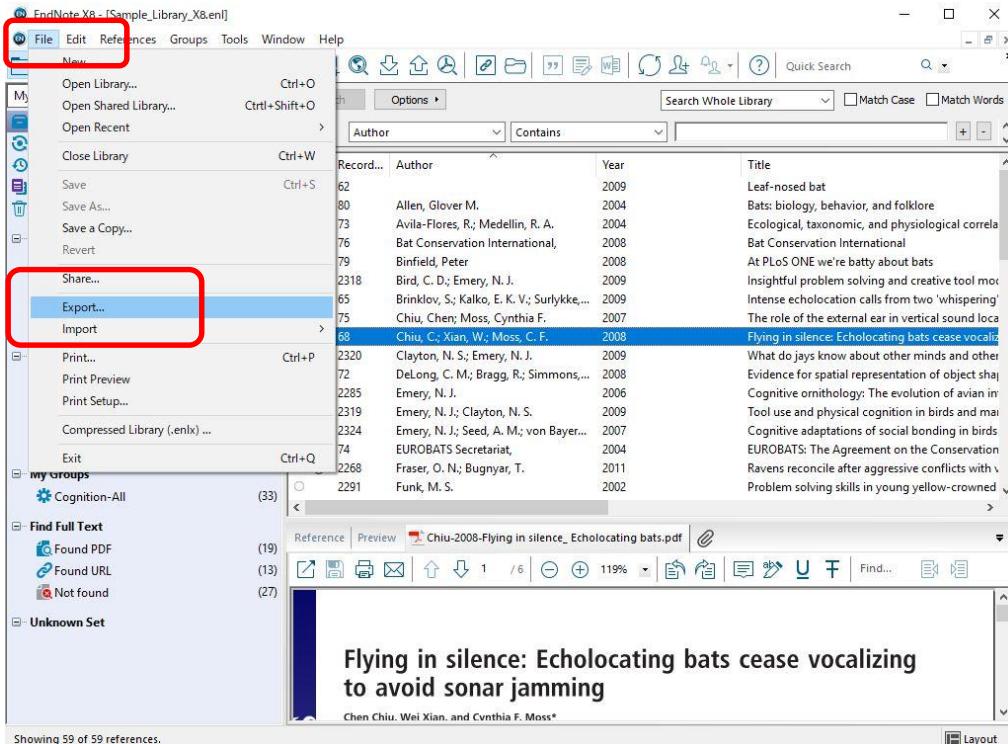
The image shows two NVivo 12 Plus windows side-by-side. The left window is titled 'Cases' and displays a list of nodes (DE001 to DE009) under the category 'Natural environment survey'. The right window is titled 'Case Categories' and shows a table of categories with their details. Both windows have yellow arrows pointing to specific sections: the 'Cases' window points to the 'Cases' tab in the ribbon and the 'Cases' node in the navigation tree; the 'Case Categories' window points to the 'Case Categories' tab in the ribbon and the 'Case Categories' node in the navigation tree.

名前	タイプ	作成日	作成者	変更日	変更者
アンケート回答者	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
都区名	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
地域名	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
グワニーストにおける世代	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
商業漁業	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
趣味としての釣り	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
資源つながりのある収入の有無	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
開拓速度	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
年齢	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
性別	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK
学歴	テキスト	2018/07/03 14:26	YK	2018/07/03 14:26	YK

アンケート取り込みの途中で設定したケースと分類は、それぞれナビゲーションビューの[ノード]、[ケース]と[ケースの分類]に保存されています。

このようにアンケート回答者や回答者のデータも取り込んでおくことで、後に分析を行う際に活用できるようになります。

Step 9-1 データのインポート④ : EndNote編



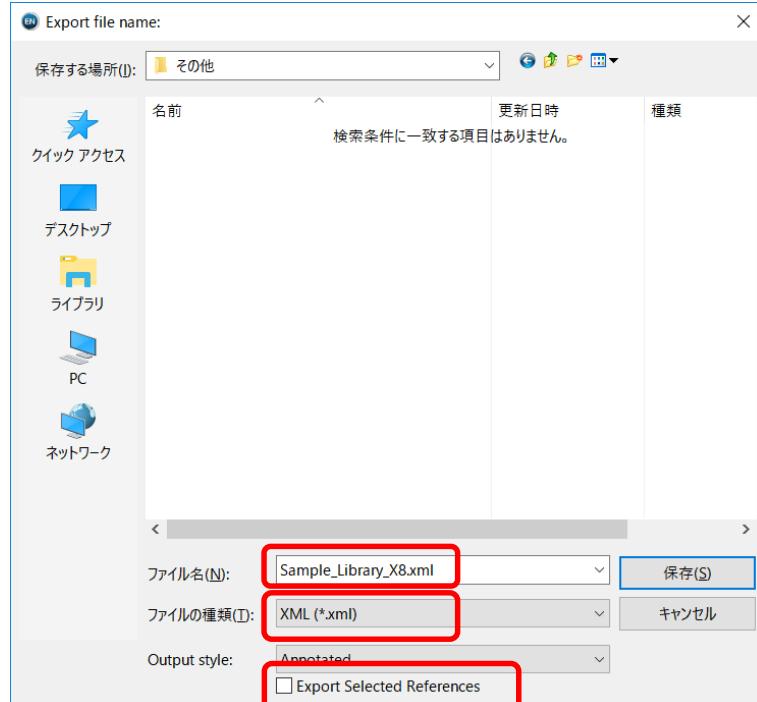
文献管理・論文作成支援ソフトウェア

『EndNote』を使用している場合、論文フルテキストPDFなどをNVivoに取り込むことができます。取り込んだPDFは他のソースと同じように扱えるため、文献レビューに最適です。

NVivoで取り込みたいEndNoteライブラリを起動し、[File]→[Export]をクリックします。

*本章ではEndNote X8を使用しています。EndNote X8は別売りです。

Step 9-2 データのインポート④：EndNote編



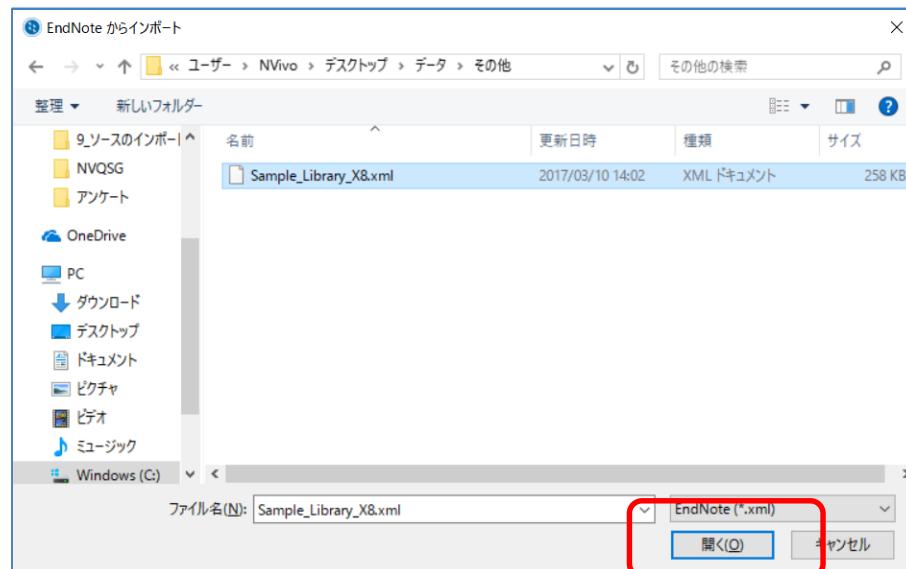
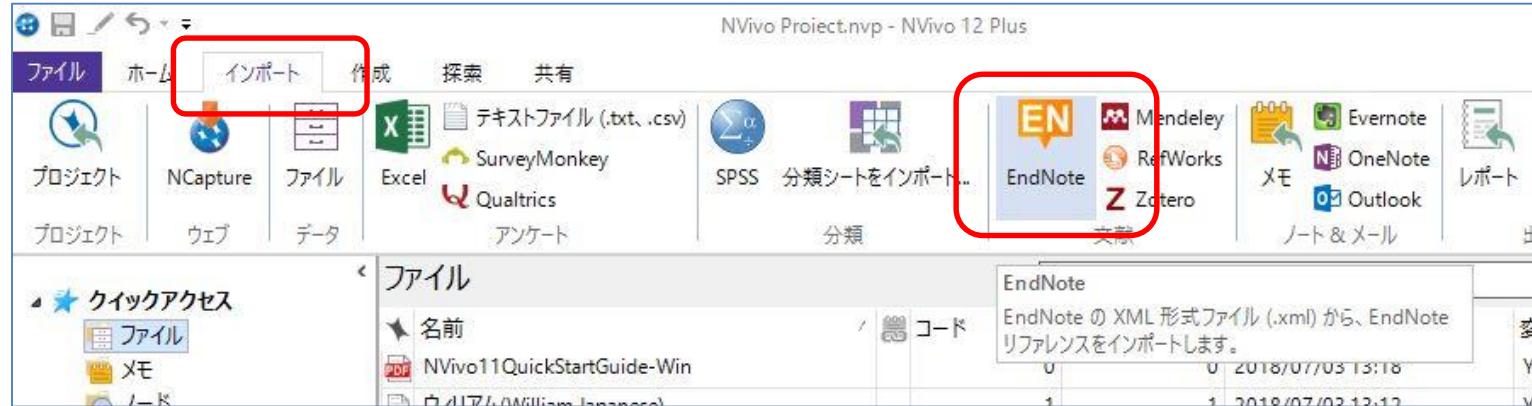
Sample_Library_X8.xml

出力したファイルを保存する画面が出てくるので、わかりやすい保存場所を選び、[ファイル名]はわかりやすい文字列を入力して[ファイルの種類]は[XML (*.xml)]を選択します。

[Output style]はNVivoへの出力に影響しないため変更する必要はありません。
 [Export Selected References]は、
 チェックあり…選択済みのレコードのみ出力
 チェックなし…全てのレコードを出力
 という違いがあります。目的に応じて選択してください。

設定が完了したら[保存]をクリックすると、指定した場所にXMLファイルが作成されます。

Step 9-3 データのインポート④：EndNote編

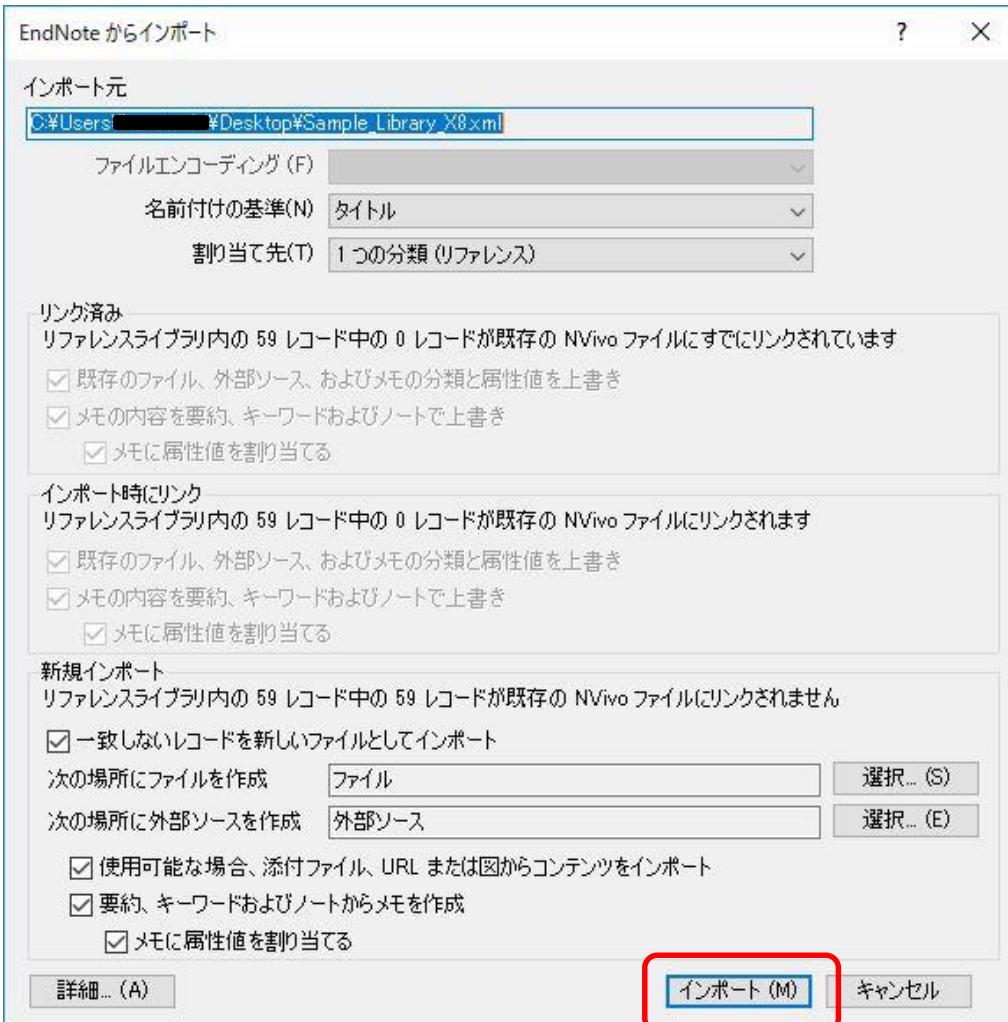


次に、NVivoでデータを取り込みます。

NVivoを起動し、[インポート]リボンの[EndNote]をクリックします。

先ほど出力したXMLファイルを選択し、[開く]をクリックします。

Step 9-4 データのインポート④ : EndNote編



取り込んだデータをNVivoでどのように扱うか詳細に設定できる画面が開きます。（任意）

特に変更の必要がなければ初期のままでも問題ありません。

準備ができたら[インポート]をクリックします。

※以後の内容はこここの設定を変更しなかったとして掲載しています。

Step 9-5 データのインポート④ : EndNote編

NVivoにEndNoteのデータが取り込まれました。

EndNoteでPDFが添付されていた文献レコードは[ファイル]にPDFが取り込まれ、添付されていなかったものは文献情報の一部が[外部ソース]に取り込まれます。

また、各ソースには補足説明などを入力できる「メモ」が付与されます。

各ソースを選択し、[ホーム]リボンの[メモリンク] -> [リンクされたメモを開く]をクリックすると、EndNoteに登録されていた[Abstract (要約)]、[Keywords (キーワード)]、[Notes (ノート)]の内容を閲覧することができます。

メモに記載されている内容もコーディングなどを行うことができます。

※EndNote上のレコードがこれら情報を含んでいなかった場合、メモは付与されません。

Step 10-1 データを分析する①：頻出語クエリ編



NVivoは、ソースやノードなどを分析する機能が搭載されています。

これらの分析機能を「クエリ」といいます。

頻出語クエリを使用し、複数のデータで共通して取り上げられているトピックを探してみましょう。

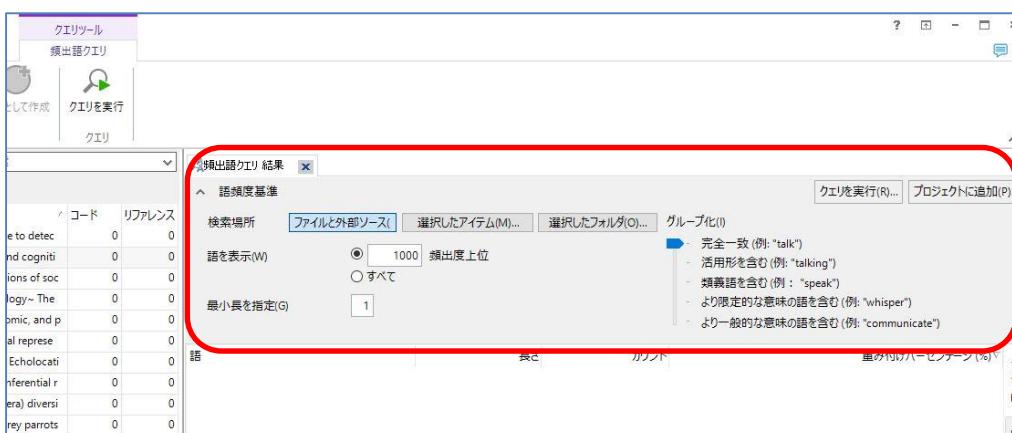
[探索]リボンの[頻出語]をクリックすると、頻出語クエリの設定画面が開きます。

[検索場所]・・・分析の対象とするデータを選びます。

[語を表示]・・・結果として表示する単語の数を指定します。

[最小長を指定]・・・単語として認識されるときの最小文字数を指定します。

[グループ化]・・・単語の活用形など表現のゆらぎをどこまで同一単語とみなすか指定します。

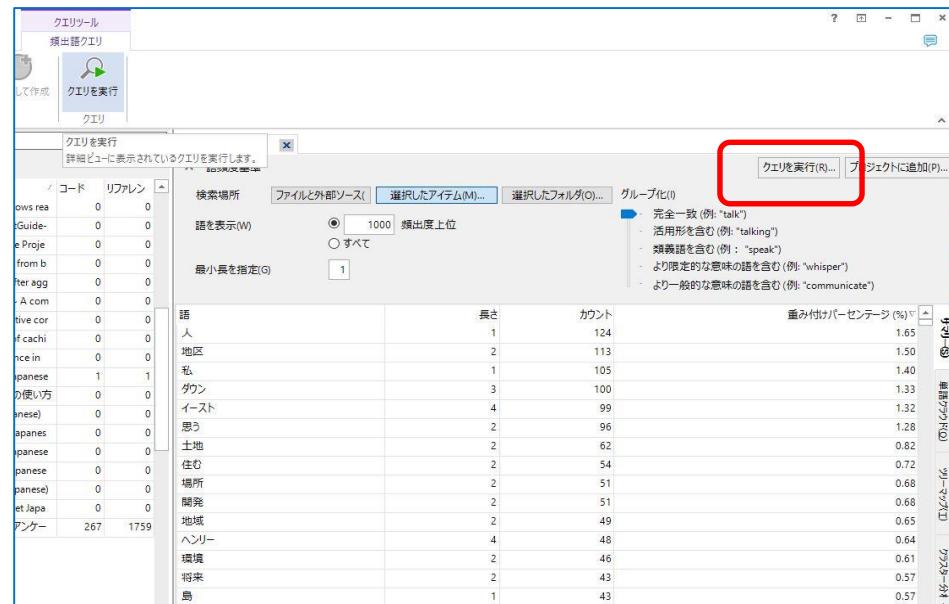


Step 10-2 データを分析する①：頻出語クエリ編



[検索場所]の[選択したアイテム]をクリックすると、どのデータを分析対象とするか指定することができます。

対象にしたいデータにチェックを入れ、[OK]をクリックします。



[クエリを実行]をクリックすると、下部にクエリ結果が表示されます。

※もし結果が英単語しか表示されない場合は、
[ファイル]→[情報]→[プロジェクトプロパティ]で[テキスト内容の言語]を[日本語（日本）]に設定して再実行してください。

Step 10-3 データを分析する①：頻出語クエリ編

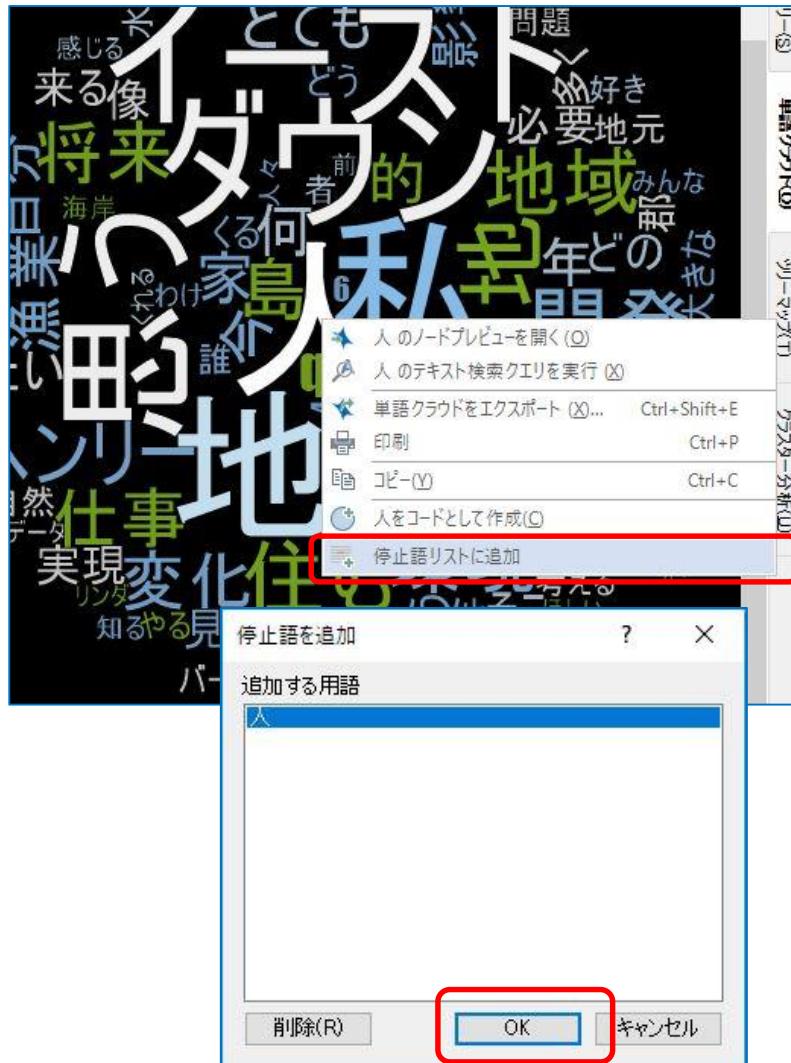


クエリ結果の右側にある[単語クラウド]タブをクリックすると、頻出語を図で表示することが可能です。

文字が大きいほど登場回数が多いことを意味します。

この図は、右クリックでコピーするとそのまま画像として貼り付け可能です。

Step 10-4 データを分析する①：頻出語クエリ編

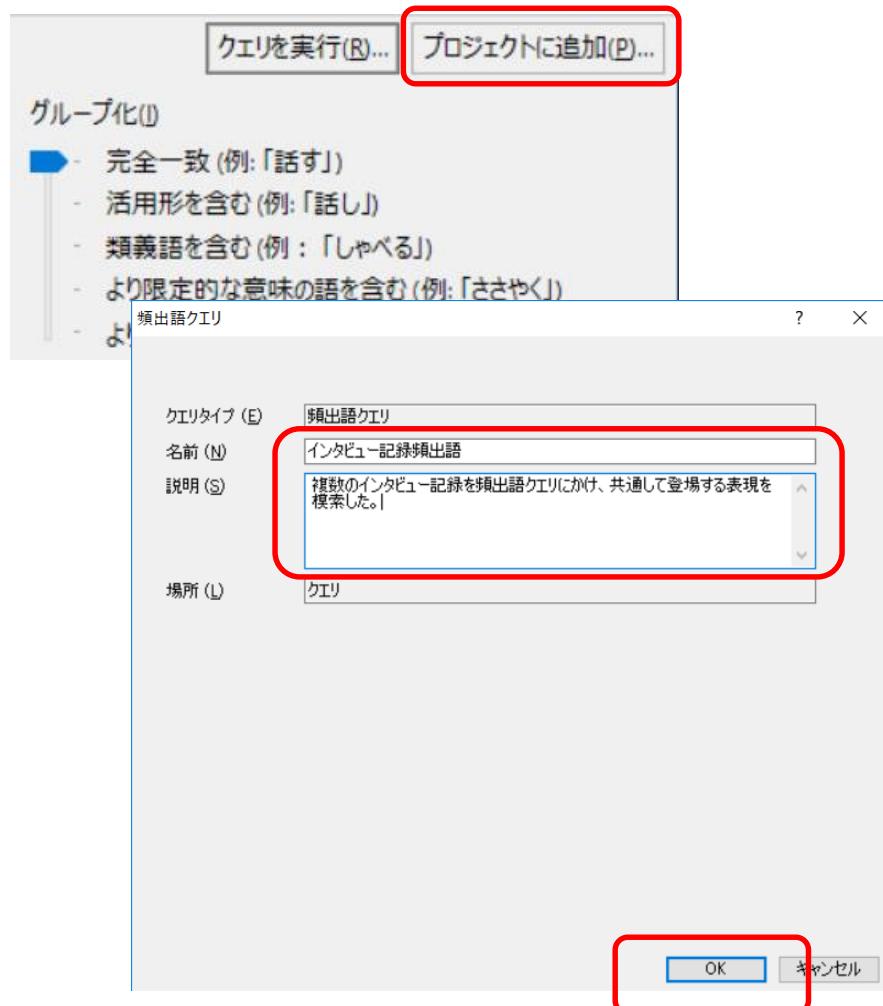


クエリ結果の中に分析には不要な単語が含まれている場合は、検索結果から除外することが可能です。

サマリーや単語クラウド画面で不要な単語を右クリックし、[停止語リストに追加]をクリックします。

停止語に追加する単語の確認画面が表示されるので、[OK]をクリックします。

次回以降の検索時、ここで登録した単語は検索結果に反映されなくなります。



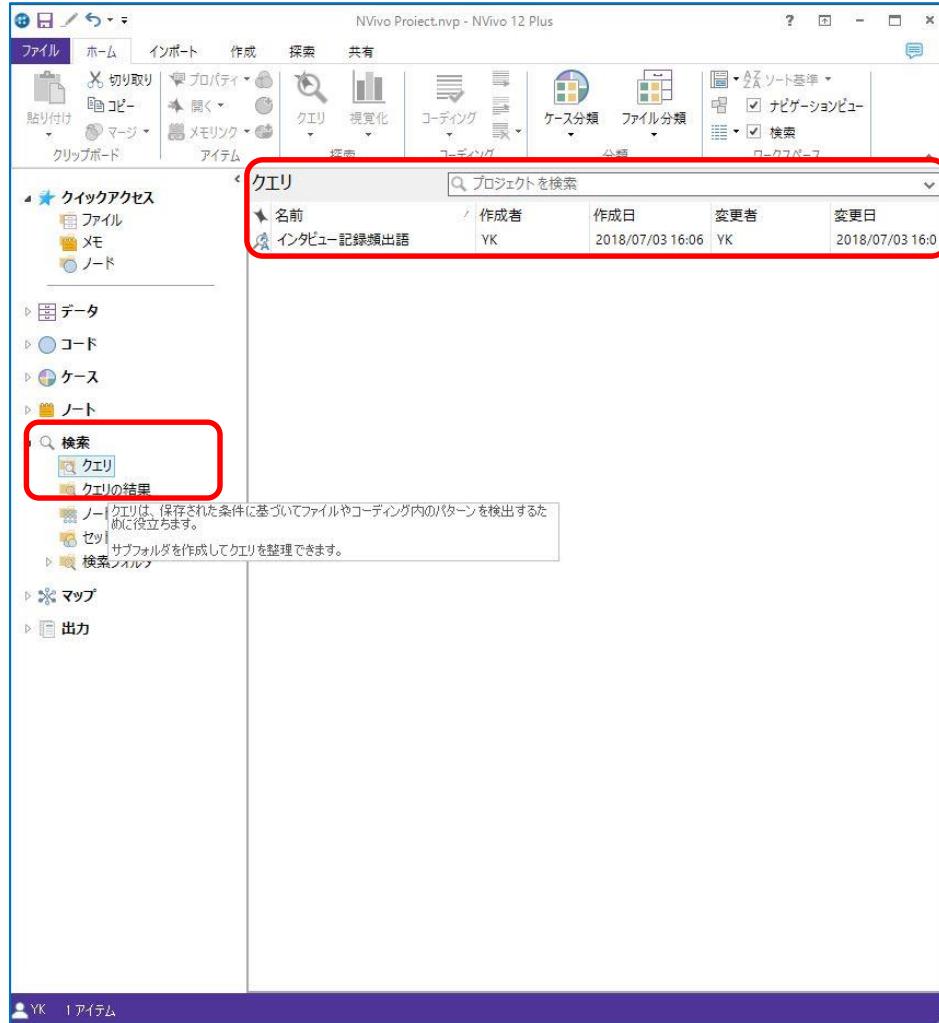
頻出語クエリを複数回行う場合は、クエリの実行内容を保存しておくと便利です。

クエリの検索エリアにある[プロジェクトに追加]をクリックすると、保存設定画面が出てきます。

[名前] ··· クエリの名前を指定します。
[説明] ··· クエリの説明を入力します。

入力が完了したら[OK]をクリックします。

Step 10-6 データを分析する①：頻出語クエリ編



ナビゲーションビューの[クエリ]をクリックすると、保存したクエリが表示されます。

クエリをダブルクリックすると検索結果が表示され、検索内容を変更して再実行することも可能です。

便利な資料集

◆ NVivo 12 チュートリアル：最も基本となる操作を動画で解説

<https://choragiumwww.qsrinternational.com/nvivo/nvivo-12-tutorial-windows/00-let-s-get-started/japanese>

◆ NVivoノート：NVivoの使い方で困った時に参考にしたい日本語ブログ

<http://nvivonote.info/>

◆ NVivoワークショップ：NVivo認定トレーナー講師による実習体験

<http://www2.usaco.co.jp/shop/pages/nvivo-training.aspx>

◆ NVivo 12 無料トライアル（14日間）：

http://www2.usaco.co.jp/shop/pages/NVivo_trial.aspx

お問い合わせ

ユサコ株式会社

ユサコ株式会社 NVivo担当

お電話でのお問い合わせ：03-3505-3259

受付時間：土日祝年末年始を除く 9:00～11:50 / 13:00～17:30

メールでのお問い合わせ：nvivo@usaco.co.jp

※弊社よりNVivoをご購入いただいた方を対象に下記のサポートを提供いたします。

- NVivoのインストール方法についてのご案内
- NVivoのライセンスやアクティベーションについてのご案内
- NVivoを使用中にエラーが発生した場合、あるいはNVivoの機能が正常に動作しない場合、問題解決に向けたご対応